

# 議会議会 だより

したら

81号

令和8年  
2月12日発行



田原グリーンバイオマス発電所

## もくじ

- 全員協議会・定例会・委員会報告 … 2
- 議員7名の一般質問 …… 6
- 議会活動報告 …… 10



発行／設楽町議会 編集／広報委員会  
〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地  
TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675  
E-mail: gikai@town.shitara.lg.jp

田原市との議員交流会 田原市役所

## 第4回 臨時会 (11月)

11月4日開催し、議案1件を審議、採決を行いました。

- ・副町長の選任について（久保田美智雄氏の選任⇒全員賛成で同意）

## 第4回 全員協 議会(11月)

11月14日に全員協議会を開催し、協議事項2件を審議しました。

- ・愛知県への総合要望の内容と結果について
  - 9月3日、設楽町・設楽町議会が愛知県への要望活動を実施
- ・人事院勧告について
  - 町職員給与の改定（民間給与との格差を是正）

## 第4回 定例会 (12月)

12月3日から12月23日までの21日間の会期で開催しました。初日は7人の議員による一般質問後に議案の上程、説明及び各委員会への付託を行いました。9日に総務建設委員会、11日は文教厚生委員会、16日に設楽ダム対策特別委員会を開催しました。最終日（23日）は各委員会に付託された議案の審議の結果報告と採決、追加上程された議案の審議・採決を行いました。

### ■ 主な質疑の内容

#### 障害者医療費支給の変更

- Q 現金給付から現物給付へ変更した理由は。
- A 償還払いだと手続きに手間がかかるし一時的負担も生じる。

#### 下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

- Q 給水面積増や給水人口減（1,000人→900人）の変更の根拠は。
- A 山村都市交流拠点施設の面積を追加し、令和14年度の計画目標数値に合わせて給水人口は減少が見込まれるため。

#### 追加補正：商工費（産業課補助金）

- Q 商工業活性化補助金の50万円増の詳細は。
- A 津具地区でジビエ（シカ肉骨付き）をドックフードに加工して主にネット販売する創業支援の補助金。

件名	結果
同意 段嶺財産区委員会委員の選出	竹下裕也氏 ⇒ 全員賛成で同意
議案 人権擁護委員の推薦 / 2件	木村巧氏・鈴木正吾氏 ⇒ 全員賛成で適任
議案 ① 設楽町障害者医療費支給条例の一部を改正する条例について (現金給付から現物給付へ改める) ② 設楽町下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について (排水区域面積と排水人口の変更)	全員賛成で可決
議案 令和7年度設楽町補正予算 一般会計、4特別会計、2公営企業会計 / 計7件 一般会計補正予算(第4号)、国民健康保険特別会計補正予算(第2号)、後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2号)、段嶺財産区特別会計補正予算(第2号)、名倉財産区特別会計補正予算(第2号)、簡易水道事業会計補正予算(第2号)、下水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決

件名	結果
陳情① 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書 (陳情者：愛知県自治体キャラバン実行委員会)	採択2 趣旨採択6 ⇒ 趣旨採択
陳情② 医療現場の危機打開に向けた財政支援を求める意見書の提出に関する陳情 (陳情者：愛知県労働組合総連合)	採択3 趣旨採択5 ⇒ 趣旨採択
陳情③ 保育士・学童保育支援員の処遇改善に関する陳情 (陳情者：愛知県労働組合総連合)	採択3 聞き置く5 ⇒ 聞き置く
陳情④ 介護・障害福祉分野における処遇改善と公的支援の強化を求める意見書の提出に関する陳情 (陳情者：愛知県労働組合総連合)	採択3 趣旨採択5 ⇒ 趣旨採択
追加議案 令和7年度設楽町一般会計補正予算(第5号) (物価高騰対応子育て応援手当給付金など)	全員賛成で可決

採決の分かれた陳情(4件)

件名	村松一	村松純	七原	加藤	今泉	山口	田中	原田
陳情①	採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	採択	趣旨採択
陳情②	採択	趣旨採択	趣旨採択	採択	趣旨採択	趣旨採択	採択	趣旨採択
陳情③	採択	聞き置く	聞き置く	採択	聞き置く	聞き置く	採択	聞き置く
陳情④	採択	趣旨採択	趣旨採択	採択	趣旨採択	趣旨採択	採択	趣旨採択

## 総務建設委員会

12月9日(火)開催 / 付託された議案3件は全員賛成で可決。  
管内視察：指定避難所4か所 / ①名倉小学校丸根ホール ②名倉体育館  
③農業構造改善センター(津具) ④つぐグリーンプラザ

### ■ 主な質疑の内容

#### ふるさと寄附金

Q ふるさと寄附金3,000万円の歳入増に関する進捗状況とは。

A 11月末現在で4,000万円。12月は2,000万円予定、年間8,000万円を見込んでいる。それに伴う歳出も増額している。

Q 「地域産品活性化コンサルティング委託」の内容は。

A 地域産品(特産品等)の新規製作、販路開拓、販売促進の支援。

#### 旧田口児童館解体工事費

Q 395万5千円の増額の理由は。

A 工事発注後調査し処分計画したアスベスト含有の建材の処分費及び断熱材とコンクリートの固着した廃材の処分費が増えたため。

#### 新城市消防本部広域事務負担金

Q 1,408万円の増額の理由は。

A 消防署職員の給与、福利厚生費、その他の経費が増えたため。設楽町負担割合は全体の約19%である。



▲ 総務建設委員会避難所視察(名倉体育館)

12月11日(木) 開催 / 付託された議案7件は全員賛成で可決。  
陳情4件は、趣旨採択3件、聞き置く1件とすべき。

## ■ 主な質疑の内容

### 障害者介護サービス

- Q 障害者居宅介護サービスと重度訪問介護サービスの違いと利用人数、事業者名の説明を。  
A 障害者居宅介護はヘルパーが短時間訪問して生活を介助し、重度訪問介護はヘルパーが長時間滞在し、重度障害者の見守りと介護を行う。居宅介護は5件、重度訪問介護は1件。サービスの相談ができる町内事業所は2ヶ所(社会福祉協議会、きらりと一歩)である。

### 高齢者福祉輸送サービス

- Q 高齢者福祉タクシー運行補助金の補正理由は。  
A 1人当たりの利用回数増やタクシー運賃値上げのため。

### 飲料水安定確保対策事業補助金

- Q 飲料水安定確保対策補助金300万円の詳細は。維持管理にも補助すべきでは。  
A 新規設置で1件申請あり。条件はあるが、井戸ポンプ更新も補助対象となる。事業者等への補助は今後検討していく。

### 新城北設ごみ処理広域化

- Q 新城北設ごみ処理場の計画で新規でなく、長寿命化に補助金を出す理由は。  
A 基本計画を策定するにあたり、長寿命化についても検討する必要がある業務委託の町負担は必要な経費である。  
町長 新たな場所での新規計画が一番と思うので申し上げていきたい。

### 簡易水道事業会計

- Q 公有財産購入費を、簡易水道事業会計でなく一般会計から支出する理由は。  
A 導水管布設及び管理道路として買収するが、林道境川線の一部であるため一般会計で対応する。

### 遺体輸送車運行委託

- Q 遺体輸送車運行委託の費用増を見込んだ予算編成を。無料は継続するか。  
A 来年度から増加を見込んだ予算にする。無料は継続する。

### 国民健康保険特別会計

- Q 来年度予算の保険料の方向性は。  
A 想定よりも医療費がかかっている。現状、保険料についての詳細は確定・断言できない。保険料の県内統一に向けた動きもあると聞いている。  
Q 県の国保会計はかなり潤沢では。仕組をもっと勉強して保険料上昇を抑制して欲しい。  
A 勉強していきたい。

### 後期高齢者医療保険特別会計

- Q 当初予算より1割増加している理由は。保険料を引き上げたのか。  
A 年度途中で保険料を上げることはできない。補正は給付費増によるもの。

### 上下水道事業の広域化

- Q 西三河ブロック(矢作川流域)の上下水道事業のように東三河広域連携でも水道・下水道事業を一本化向けの協議を。  
A 広域化、一本化をすることにより、事業が安定して継続できるようにしていきたい。

12月16日(火) 開催 / 所掌事務の調査を行いました。

土屋町長から加藤和年元町長がダム建設功労者として表彰されたこと、舘井所長から川向地区の東堂神社が白山神社に12月7日神社合祀されたことが報告されました。

設楽ダム建設事業・関連事業の進捗状況について、国土交通省と愛知県から説明を受け質疑応答の後 ①国道420号田峯バイパストンネル工事、起点三都橋側、終点田峯側 ②田内地区豊川親水護岸整備の状況について現地視察を行いました。

### ■ 主な質疑

Q ダム本体土砂運搬夜間工事について、騒音等地域住民から苦情は無いか。

A 現場に近い松戸地区等で聞き取りを行うと共に、職員が出向き確認しているが今の所無い。

Q ダムカードの更新は、またどこで配布されているか。

A 本体打設の段階で更新予定、ダム工事事務所と道の駅観光協会が発行している。

Q ネコギキ施設の現状と今後の活用方法は。

A 今年は、地元小学校や高校の勉強会、漁業組合のイベント利用のみ。有効利用をしっかりと考えていきたい。

Q 県道設楽根羽線一部開通用進入路工事の詳細を教えてください。

A 工事の施工上区間を上からと下からの2つに分けて行っている、繋がって進入路となる。

Q 川向延坂地区の残土処理盛土工事が現在20%との説明だったが100%はどのような状況になるのか。

A 県道小松田口線の路体とするため、現在行っている国道257号線の橋の高さまで盛土することになる。

Q 現道の県道設楽根羽線で路肩の陥没箇所があるが把握しているか。

A 現場の確認をして、補修等の対応をしていきたい。

Q 川向延坂地区の夜間盛土工事現場にて車運転中にかなりまぶしいライトがあるが対応はできないか。

A 確かにまぶしいので、角度を変える等の対応をとりたい。

Q 設楽大橋の塗装塗り替え工事のブラスト工法は飛散等があると思うが対応は。

A 飛散の対応としては、完全に防護し通行車両に影響しないようにする。

Q 国道257号田口地区の歩道・舗装整備で今回整備される構造物は側溝だけという理解で良いか。

A 側溝自体の水路の確認を行い、側溝や蓋の取り換えを行うとともに舗装の補修を行っていく。

Q 折地地区の残土処理場の用地調査、県と町の費用負担割合は決まっているか。

A 跡地利用も含めて町と協議中、費用負担も決まっていない。



▲ 田峯バイパス工事状況 (終点側田峯地内)

▼ 田内地区豊川親水護岸整備状況



## 二期目を迎えた土屋町政の基本方針は

**質問** 町長選挙の投票率、得票数と町民の評価は。

**町長** 地区懇談会で財政健全化の意図と将来を見据えた厳しい話が町民に浸透されず、ほぼ思った通りの結果。

**質問** 議員定数1名欠員の補欠選挙は。

**総務課長** 欠員が議員定数の6分の1を超えた時と定められており、該当しない。

**質問** 名倉地区の議員不在で指揮能力が途絶えるが、支援策は。

**総務課長** 区長や町民からの相談を役場でお聞している。又、地区懇談会でもご意見をお聞しており、支援策は現在考えていない。

**町長** 区長制度が充実し、区長、町民から総務課経由で相談をいただいている。

**質問** 今後の大型事業と財政の整備は。

**財政課長** 中期財政計画の見直しで検討し、計画的な財政運営と人件費、物価高騰による各種費用の増等、財源の確保の安定的な財政運営をする。

**質問** ダム事業で将来の負担を残さない方策と具体的なプロセス、スケジュールは。

**企画ダム対策課長** 財政面や人員など負担を将来に持ち越さないようにする。

**質問** 産業振興策として表明された「森林クレジット」の具体的な計画、目標、タイムラインは？

**産業課長** 県が実施する「森林信託導入可能性調査」の結果を基に森林クレジットの創出へ繋がるよう、県と密に連携して取り組んでいく。

**質問** 田口高校の魅力化で専攻科を目指すには。

**企画ダム対策課長** 地域や産業界のニーズに応じた将来像を決める事は必要。

**質問** 町民のために町の未来に向けてどのような「備え」の戦略を描いているか。

**総務課長** 災害時の対応はもちろんだが、これから起こる事に対して先を予測し対応策を検討していく。



**加藤 弘文 議員**



QRで動画で見よう!

## 清嶺地域の小学校及び保育園の統合について

**要旨** 清嶺では、土屋町政4年間で田峯小閉校、さらに清嶺保育園閉園と続いた。地域の喪失感や未来への不安は大きい。一小一保が軽々に語られる昨今、いくつかの疑義を質す。

**質問** 田峯小の田口小への統合では、教育振興計画によると、保護者からの「嘆願書」が決め手となっている。しかし、提出にあたって、学校運営協議会や地域住民に意見や協議を求めたか疑義が残る。こうした重大な決定がどのようになされたのか教育委員会はとらえていたか。

**教育課長** 地域については区の承認も得て地域の皆さんに説明会を実施したと聞いている。児童数が多いより良い教育環境を目指して提出された「嘆願書」を重く受け止めた。計画については教育委員会で検討後、町内各地で説明会を開催し、意見交換の後、最終的に決定した。

**質問** 清嶺保育園の旧宝保育園への統合は、保育士が確保できないという町の都合で失われたという無念さが清嶺地域に残る。両園保護者の多数決ではなく、幼児の課題は、「子ども子育て会議」という組織で議論するという手続きを踏まえるべき。

**町民課長** 今後、子ども子育て会議で一層踏み込んだ議論ができるようにする。

**質問** 一小一保は町の方針なのか。保護者をはじめ住民や該当協議機関の意見を尊重すべき。

**町長** 今後も多くの町民の意見を大事にしていく。一小一保は、町の方針ではない。



**今泉 吉人 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

## 廃校利活用の現状と課題について

**質問** 廃校利活用の現状は（旧田峯小と旧津具中）。

**総務課長** 旧田峯小は、したらワークスの活動拠点でR6.4より使用中。旧津具中はイベント等の利用申請があれば使用許可している。（R6：1件、R7：3件）

**質問** 課題は何か。

**企画ダム対策課長** 現在は宿泊できないこと。維持管理費の捻出方法が定まっていないこと。地域だけでは利活用が難しく、町が活用する案で地域の意見を反映させたい。

**質問** 旧津具中学校の施設利用の運用規定が明確になっていないのでは。

**町長** 土砂災害特別警戒区域のため、いざ災害があったときは町に責任がないとはいえない。維持管理をしなくてよい方法を考えていきたい。

**質問** 「みんなの廃校」プロジェクトの支援制度や民間企業を活用しないか。

**企画ダム対策課長** 町全体の将来像を整理し、可能性を調査していきたい。



**村松 一徳 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

**QRで動画で見よう!**

## 『広報したら』のモニター員制度の導入を

**質問** 一番読まれている『広報したら』に、中高生から高齢者の幅広い世代のモニター員（図書券等の配付で対応）を導入してよりよい紙面にできないか。

**企画ダム対策課長** 電話やメールによる意見や感想を寄せていただいている。町の広報編集委員会に諮り、一度検討していきたい。

## 他市からの給食運搬は疑問

**質問** 新しい給食センターは、工事費が大幅に膨らんで計画変更になった。工事費倍増の要因はなにか。

**教育課長** 資材の高騰、労務価格の上昇、物価上昇が考えられる。

**質問** 計画変更後の給食供給方法は2案が提示されている。自校方式が望ましいが、S市からの広域的供給はメリットがあるのか。給食センターは、出来立ての温かい給食が提供できる町内にあるべきだ。

**教育課長** 町財政を考え、広域委託の件について検討している。「調理後2時間以内の喫食」を配送車を運行させて検証する。

**町長** ごみ処理場ほか10年のうちに50億というお金が要る。町政の将来を考えて提案している。

## クマ対策 設楽町は？

**質問** 町内でのクマの目撃情報と出没傾向は。

**産業課長** 目撃情報3件、糞の通報2件あったが、明確な痕跡はなかった。近隣での状況から、本町への出没の可能性も高い。

**質問** クマ出没が頻繁になった場合の対応は。

**産業課長** 対応マニュアルはある。ツキノワグマは、レッドデータブックにある絶滅危惧種なので、人との棲み分けを徹底する視点が重要。

**質問** 住民への注意喚起と啓発を。

**産業課長** 遭遇時の対応を解説したリーフレットを発行。各学校、保育園へは情報発信。



**田中 邦利 議員**



**QRで動画で見よう!**

## 設楽町の広域連携について

**質問** 2038年頃を目途とした愛知県水道広域化推進プランの設楽町の簡易水道との関わり、進捗状況はどのようなものか。

**生活課長** 設楽町は東三河ブロックに構成されており、共同購入、共同調達、維持管理の共同化、事務の共同化等について広域化に向けた勉強会を開催し、意思確認や協議を進めている。ただ一筋縄ではいかない部分もあり、スケジュールが遅れる可能性もある。

**質問** 広域化を進めないことには一般会計からの支出が増え続け、町の課題克服や住民生活の向上に支出が回らなくなる。水道事業の広域化は急務ではないか。

**町長** 東三河の首長間での合意がなかなか取れないが、やりきらねばならない課題だと認識している。今後も諦めることなく働きかけていく。

**質問** 東京都杉並区と静岡県南伊豆町が自治体間連携による特別養護老人ホームを開設しているが、設楽町としてもダム湖周辺の立地を活かした展開が考えられないか。

**企画ダム対策課長** 現時点では明確な課題や効果が想定できる連携は見当たらないが、必要に応じて可能性について検討していく。

**町長** この先、民間活力の導入や自治体間連携は大きなテーマであり、様々な取組を進めていきたい。



## 二期目を土屋町政の取り組みは

**質問** 旧清崎貯木場とダム湖畔3公園の整備をどのように進めていくのか。

**企画ダム対策課長** 令和8年度にPFI事業、民間活力可能性調査を実施し、方向性を探っていく。

**質問** 大学との連携協定による地域の活性化とはどのようなことか。

**企画ダム対策課長** 地域の活性化、人材育成、介護予防のモデル事業等、大学が持つ専門性や活力を生かした連携を図っていく。

**質問** 民間企業との連携をすべての事業で図るとのことだが、庁内に専門の部署を設けることも必要ではないか。

**町長** 人手不足の中、なかなか実現は困難だと思うが、そうしたことも考えていきたい。

## 設楽町給食センターの建設は

**質問** 建設に62,000万円の費用がかかるとのことだが、その内訳はどうか。

**教育課長** 厨房機器が8,900万円で、残りの53,100万円が建築費用となり、坪単価は465万円となる。また、解体費用は今回の見積もりには入っておらず、令和9年度に設計委託を予定している。

**質問** 水特事業の変更に入れて、8割の助成をもらうとのことだったがどうなったのか。

**企画ダム対策課長** 計画決定後の社会的経済的な事情の変化に伴うことが該当するのではないかと検討したが該当しなかった。

**質問** 建設後の生徒数の減少による設備の過大を懸念しているが、減少分を配食サービスに充てる考えはないか。

**町長** あらゆる方向から検討していきたい。



## 田口高校の魅力推進に向けた施策と今後の展望について

**質問** 田口高校は少子化や人口減少により、一般入試倍率が0.1～0.3倍と低迷し、定員割れが続いているが、町としてどのような原因があると考えどのような取り組みをしているか、今後の展望は。

**町長 企画ダム対策課長**

### 現状と課題

定員割れが続いている要因として生徒の近隣校・私立校への流出、土日閉寮という通学環境の課題、魅力発信の不足が挙げられている。

### 魅力向上への取組

- **特色ある教育**：「アウトドアのまちしたら」に呼応したアウトドア教科の設置や、スマート林業、ドローン活用、商品開発など、地域資源を生かした学びを充実させている。
- **地域連携**：運営協議会を通じた地域・企業との協働や、中学生が参加する文化祭交流などを通じ、母校としての関心を高めている。
- **広報戦略**：SNS等を活用した情報発信や、県内各地の進学フェアへの参加を強化している。

### 今後の展望

町は今後5年間で入学者数を30名程度確保することを目標としている。最大の課題である寮の整備については、県が存続の道を検討することを前提に、町長は「運営は町で行う」と明言し、3年以内に方向性を示すとしている。最終的には全国募集を見据え、地域外からも選ばれる持続可能な学校づくりを目指す。



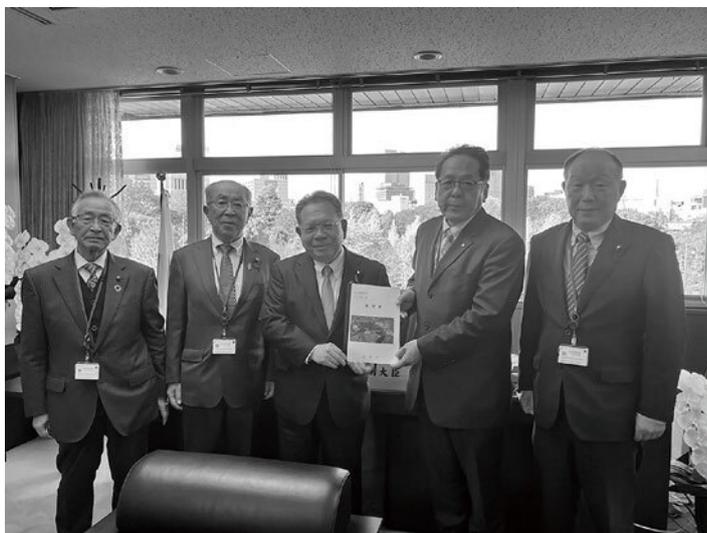
**村松 純次 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

**QRで動画で見よう!**

国土交通省表敬訪問（酒井副大臣）▶



## 議員定数減による補欠選挙について

原田純子議員が設楽町長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、10月14日付けで町会議員の職は自動失職となりました。これにより、当町議会は現員数9名となりましたが、公職選挙法第113条1項6号、及び同113条3項3号の規定により、補欠選挙は行われません。

## 10月

- 2日 愛知県町村議会議長会行政視察(奈良県)  
東三河広域連合福祉委員会行政視察  
(神奈川県相模原市)  
東三河市町村議会議長協議会陳情書提出  
(名古屋市)
- 3日 愛知県町村議会議長会行政視察(大阪府)  
東三河広域連合福祉委員会行政視察  
(神奈川県茅ヶ崎市)
- 4日 設楽町合併20周年記念式典  
新城市合併20周年記念式典
- 6日 愛知県町村議会議長会第77回定期総会(名古屋市)
- 9日 活性化委員会
- 16日 北設情報ネットワーク民間移行における勉強会
- 23日 北設広域事務組合議会臨時会
- 27日 北設楽郡正副議長・事務局長合同会議
- 28日 例月出納検査
- 31日 第63回愛知県へき地・複式・小規模学校教育  
研究大会(津具小)



## 議 会 活 動 報 告

## 11月

- 4日 議会運営委員会  
臨時議会  
活性化委員会
- 5日 設楽町議会・田原市議会議員交流会(田原市)
- 7日 東三河広域連合みらい広域委員会(豊橋市)
- 10日 国土交通省表敬訪問(東京都)
- 12日 第69回町村議会議長全国大会(東京都)
- 13日 国会議員要望(東京都)
- 14日 全員協議会  
北設広域事務組合議会臨時会
- 17日 全国過疎連盟第60回総会(東京都)
- 20日 第43回東三河地区学校保健研究大会(新城市)
- 27日 議会運営委員会
- 28日 県との行政連絡会(名古屋市)



## 12月

- 3日 議会定例会(第1日)
- 6日 第18回愛知駅伝(長久手市)
- 9日 総務建設委員会
- 10日 新城防火協会年末役員懇談会(新城市)
- 11日 文教厚生委員会
- 16日 設楽ダム対策特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 23日 議会定例会(第2日)  
広報委員会



### 3月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場 議場  
時間：午前9時から

- 3月4日(水) 開会・町長施政方針・教育長教育方針・提案説明
  - 3月12日(木) 一般質問
  - 3月13日(金) 設楽ダム対策特別委員会
  - 3月16日(月) 総務建設委員会
  - 3月18日(水) 文教厚生委員会
  - 3月26日(木) 委員長報告・討論・採決・閉会
- (設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

広報編集委員 村松純次 村松一徳 七原剛